

**令和5年度 第3回県政参画電子アンケート  
「アートピアとっとり行動方針の最終評価」に関するアンケート  
結果概要**

## 1 調査概要

- テーマ 「アートピアとっとり行動方針の最終評価」に関するアンケート
- 実施期間 令和5年5月19日～5月29日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 748名
- 回答数 395名(回答率 52.80%)

## 2 目的・概要

鳥取県では、「県内あらゆる場所でアートが花開く、創造性と活力に満ちた鳥取県(アートピアとっとり)」を目指すため、県の文化芸術の取組の方向性を示す「アートピアとっとり行動指針」を平成31年3月に令和5年度までの5年間を見通して策定し、現在、この指針に沿って様々な文化芸術施策を展開しています。

当該指針の策定時(平成30年度)及び中間年度にあたる令和3年度に県政参画電子アンケートにより県民の皆さんの御意見をお聴きし、その結果を取組の方向性を決める上で参考とさせていただいたところです。

今年度は最終の年にあたるため皆様の御意見等を伺い、指針目標の達成状況の点検・評価を行います。

# アートピアとっとり行動指針

## ～アートが花開く、創造性と活力に満ちた鳥取県を目指して～

鳥取県では、鳥取県文化芸術振興条例にうたう「心豊かで潤いのある県民生活」「個性豊かで活力ある社会」の実現に向け、『県内あらゆる場所でアートが花開く、創造性と活力に満ちた鳥取県（アートピアとっとり）』を目指す県の取組の方向性を示した『アートピアとっとり行動指針（以下「行動指針」という。）』を策定しました。

【アートピア】とは…「アート」と「ユートピア（理想社会）」を合わせた造語です。  
 【アート】とは……この行動指針では、鳥取県が誇る豊かな文化芸術や、地域の歴史・風土、文化財、生活文化などを広く「アート」と捉えています。

この行動指針は、文化芸術基本法第7条の2に基づく「地方の実情に即した文化芸術の推進に関する計画（地方文化芸術推進基本計画）」として位置づけ、2019年度から2023年度までの5年間を見通して策定しています。

目指す姿

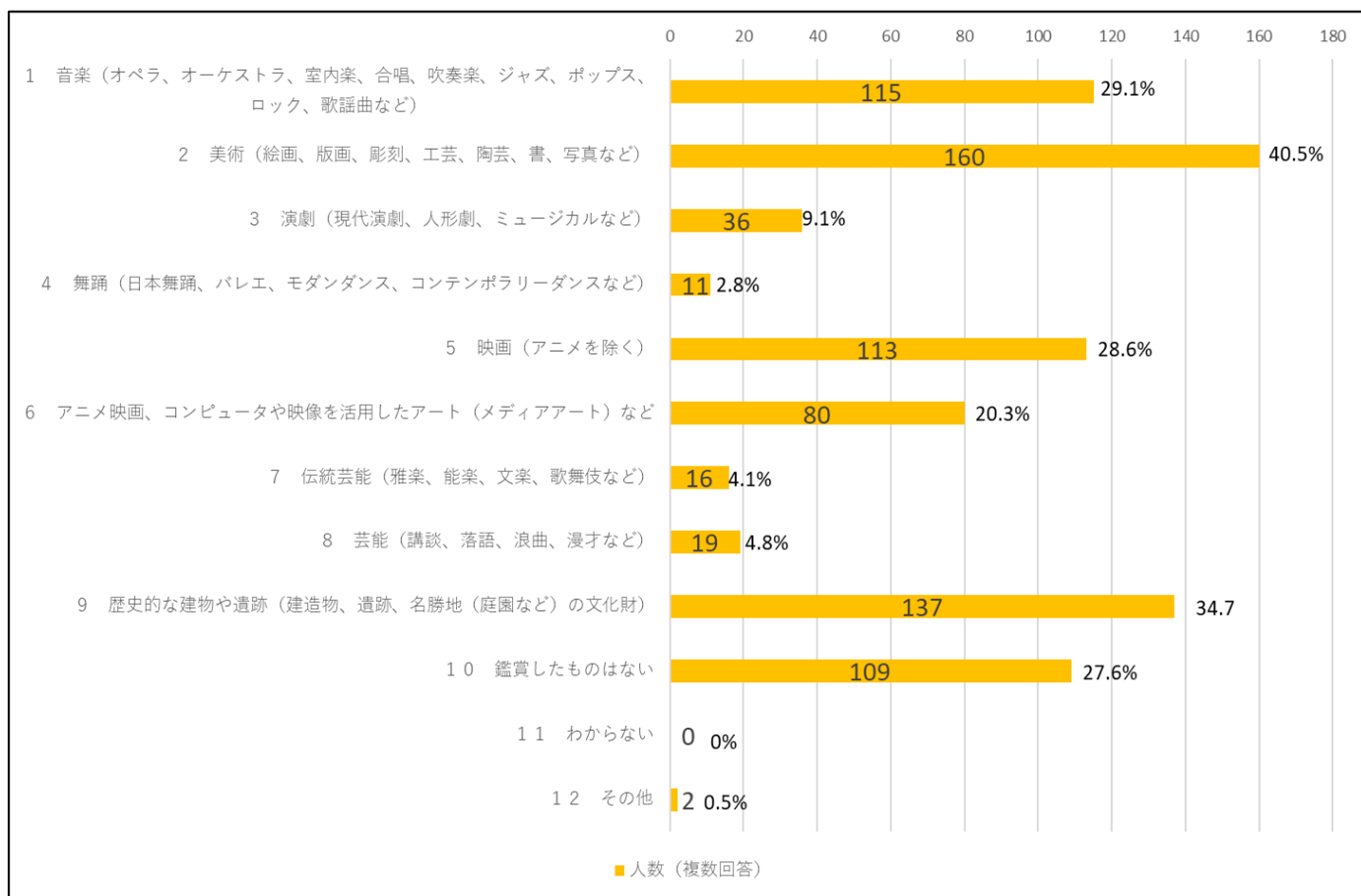
**「県内あらゆる場所でアートが花開く、  
創造性と活力に満ちた鳥取県」**

### アートピアと通りの実現に向けた3つの柱と取組の方向性

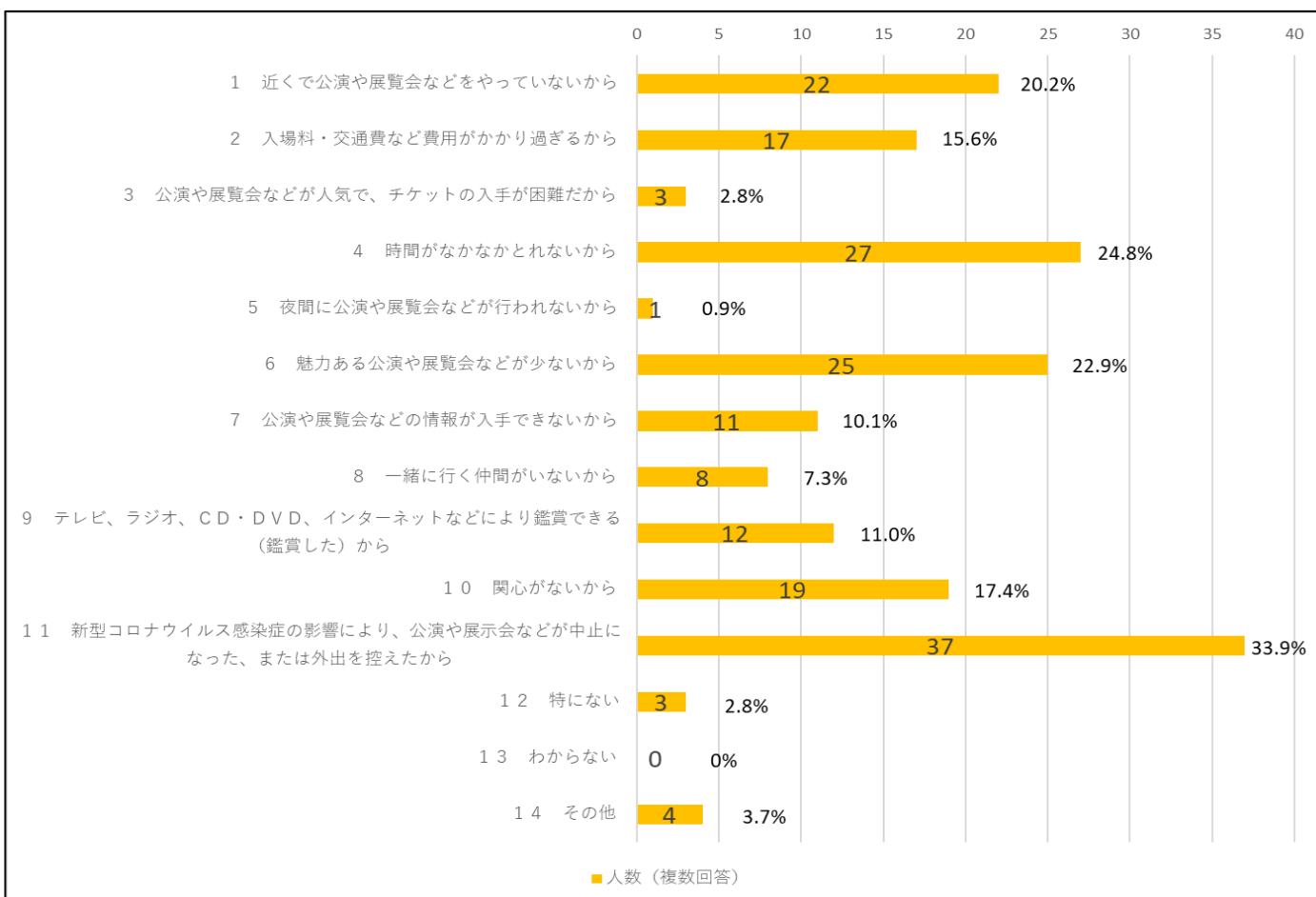
「アート」に親しむ ～環境づくり～	「アート」が育む・「アート」を育む ～人づくり～	「アート」で元気に ～地域づくり～
<p>(1)だれもがアートに親しむことができる機会の充実と環境整備</p>  <p>【鳥取県美術展覧会】 県民の公募作品による美術展</p>  <p>【あいサポート・アートとっとり祭り】 障がい者のアート活動の発表と鑑賞の場</p> <p>(2)アートの拠点である文化施設の充実と新たな拠点づくり</p>  <p>【アートスクエア夢空間】 文化施設が地元アーティストやボランティアと創るアート空間</p>  <p>【わかばんだ史跡公園】 文化財をアート空間として活用</p>	<p>(1)子どものアート鑑賞・体験機会の充実</p>  <p>【とっとりアートスタート】 未就学児の親子を対象としたアート鑑賞・体験</p>  <p>【表現ワークショップ】 児童・生徒が主体的に学び合う体験の場</p> <p>(2)アートを支える様々な人材の育成</p>  <p>【クラシック・アーティストオーディション受賞記念コンサート】 県内及び県出身者の研鑽・公演機会の提供</p>  <p>【あいサポート・アートセンター】 障がい者のアート活動拠点</p>	<p>(1)アーティスト等と共に創る地域のアート活動の推進</p>  <p>【鳥の演劇祭】 地域とともに作る賑わいと国際色にあふれる演劇祭</p> <p>(2)地域の「宝」を活かした活力ある地域づくり</p>  <p>【とっとり伝統芸術まつり】 地域で守られてきた伝統芸術の魅力発信と継承</p> <p>(3)美術館整備に向けた体制づくり</p>  <p>【アートの種まきプロジェクト】 美術館づくりのワークショップ</p>

※【 】は取組の一例です。

**【問 1】あなたは、この1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館・博物館などで文化芸術を直接鑑賞したことはありますか。県内外を問わず直接鑑賞したものをすべて選択してください。**

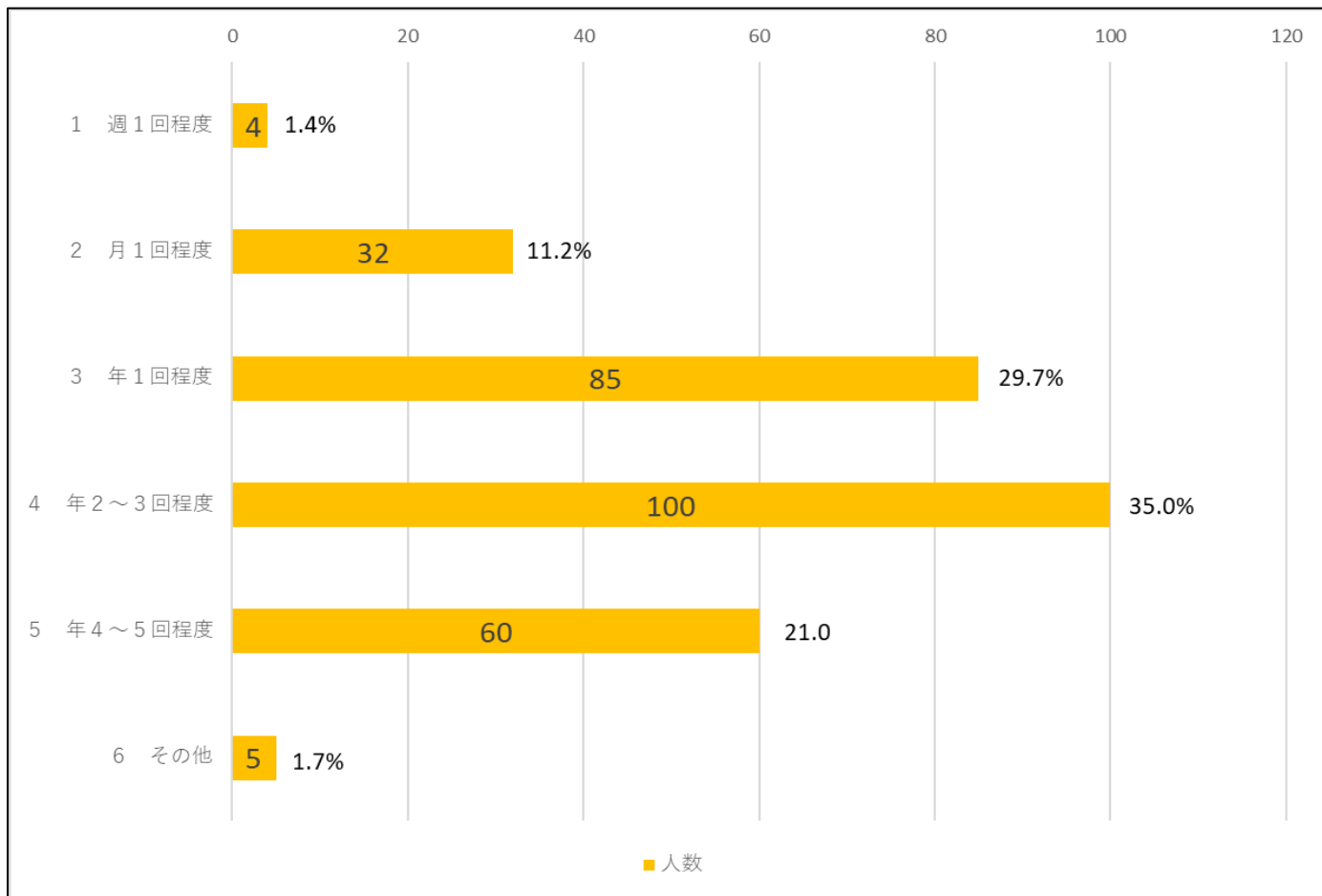


**【問 2】問 1 で「10 鑑賞したものはない」を選択した方にお聞きします。鑑賞することがなかったのは、どんな理由からですか。あてはまるものをすべて選択してください。**

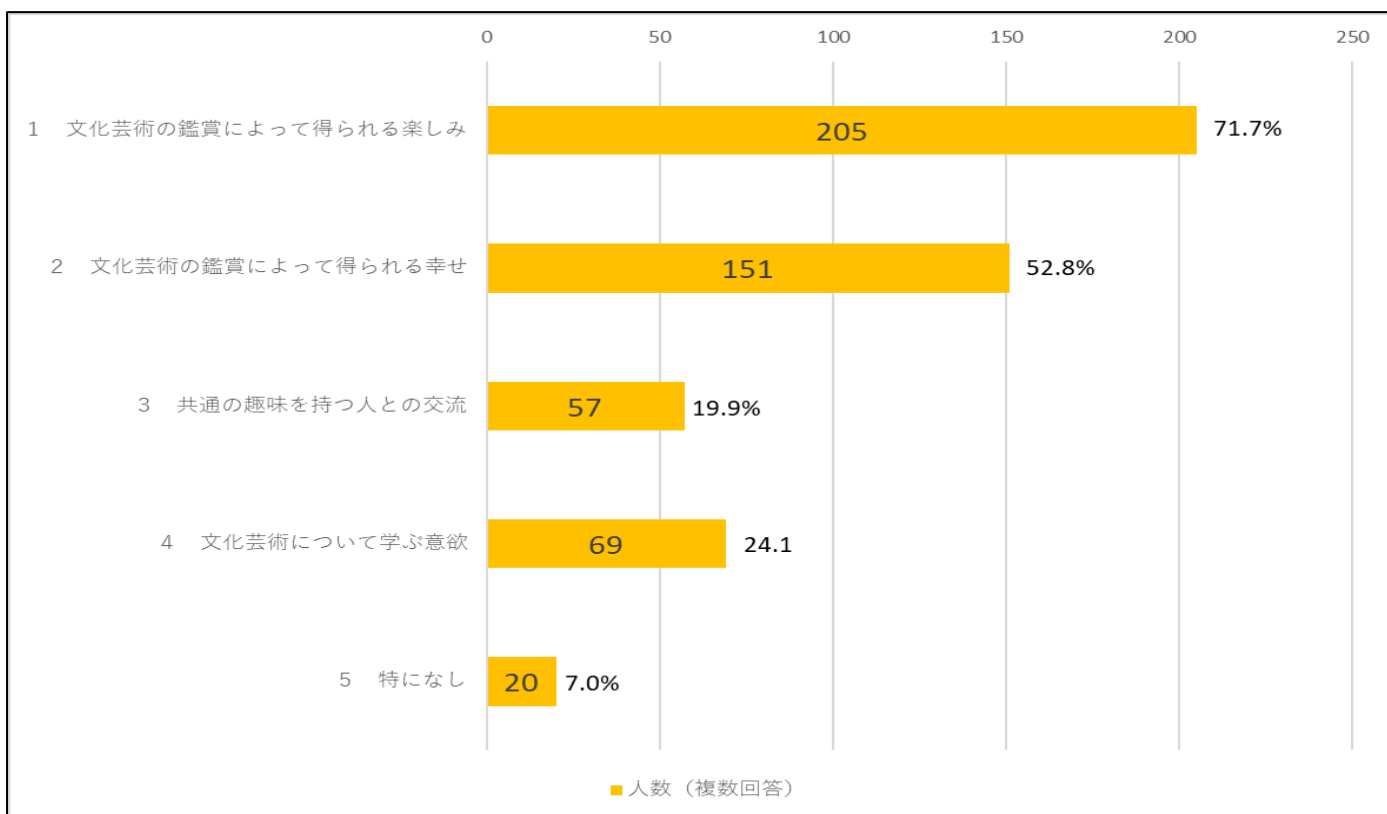


【問3】問3-1、3-2は、問1で「1~9、12(10以外)」を選択した方が対象の設問です。あなたが、この1年間に、コンサートや美術館、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバル等の文化芸術イベントを直接鑑賞した頻度や鑑賞により受けた影響についてお尋ねします。

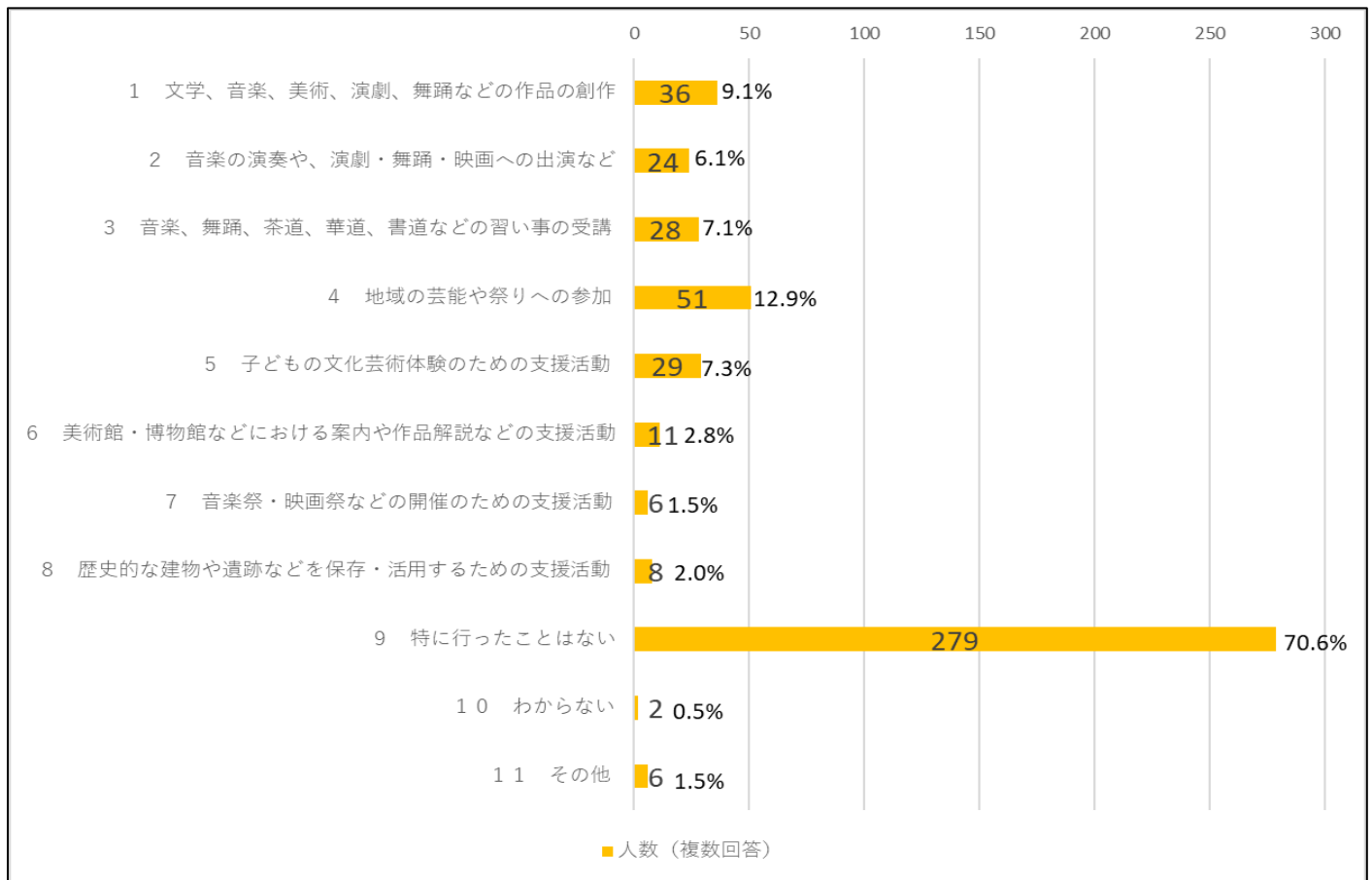
【問3-1】どのくらいの頻度で鑑賞しましたか。当てはまるものを1つ選択してください。



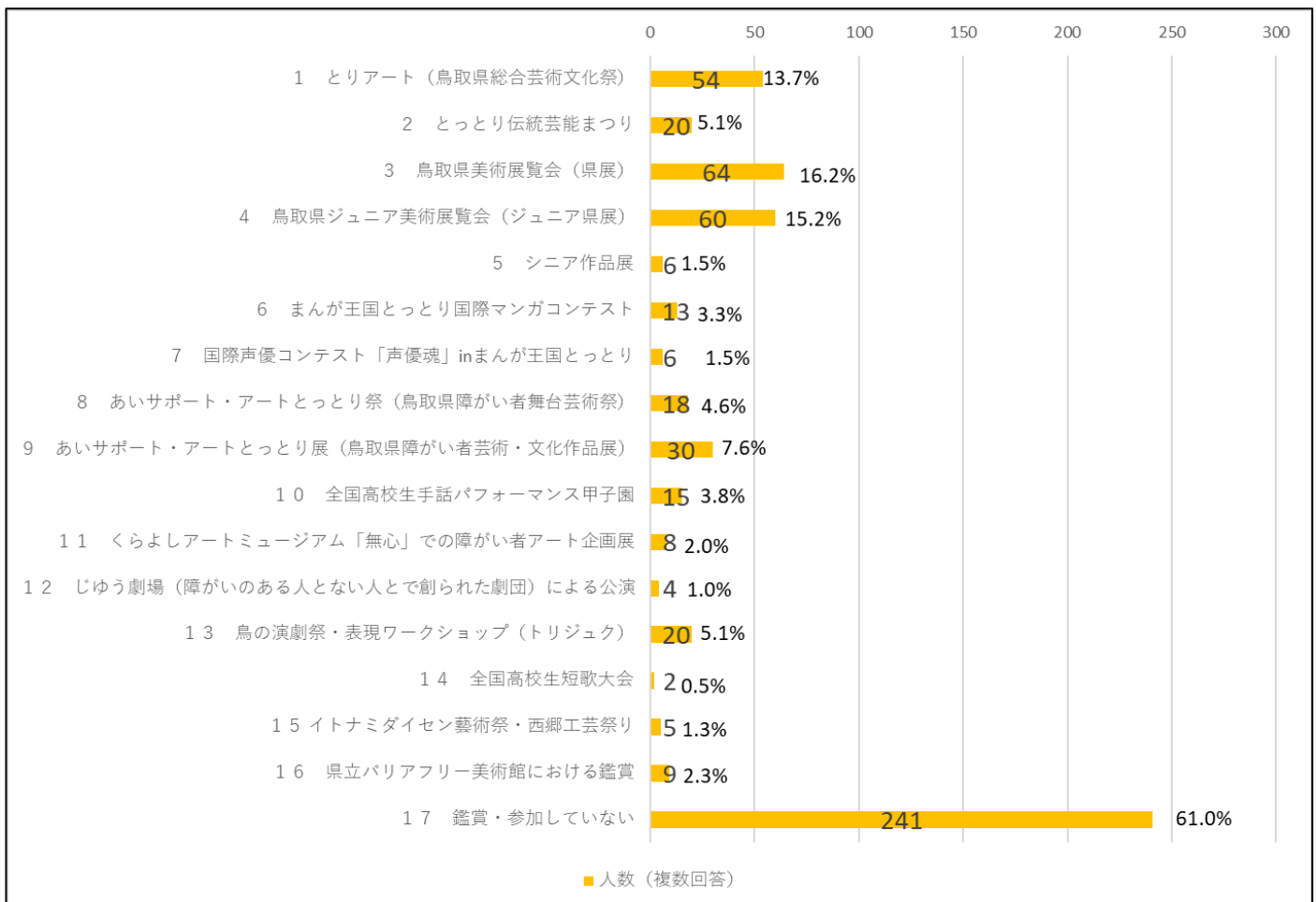
【問3-2】鑑賞により、影響を受けた内容はなんですか。当てはまるものをすべて選択してください。



【問4】あなたは、この1年間に文化芸術に自ら関わる活動をしたことはありますか。活動したものをすべて選択してください。

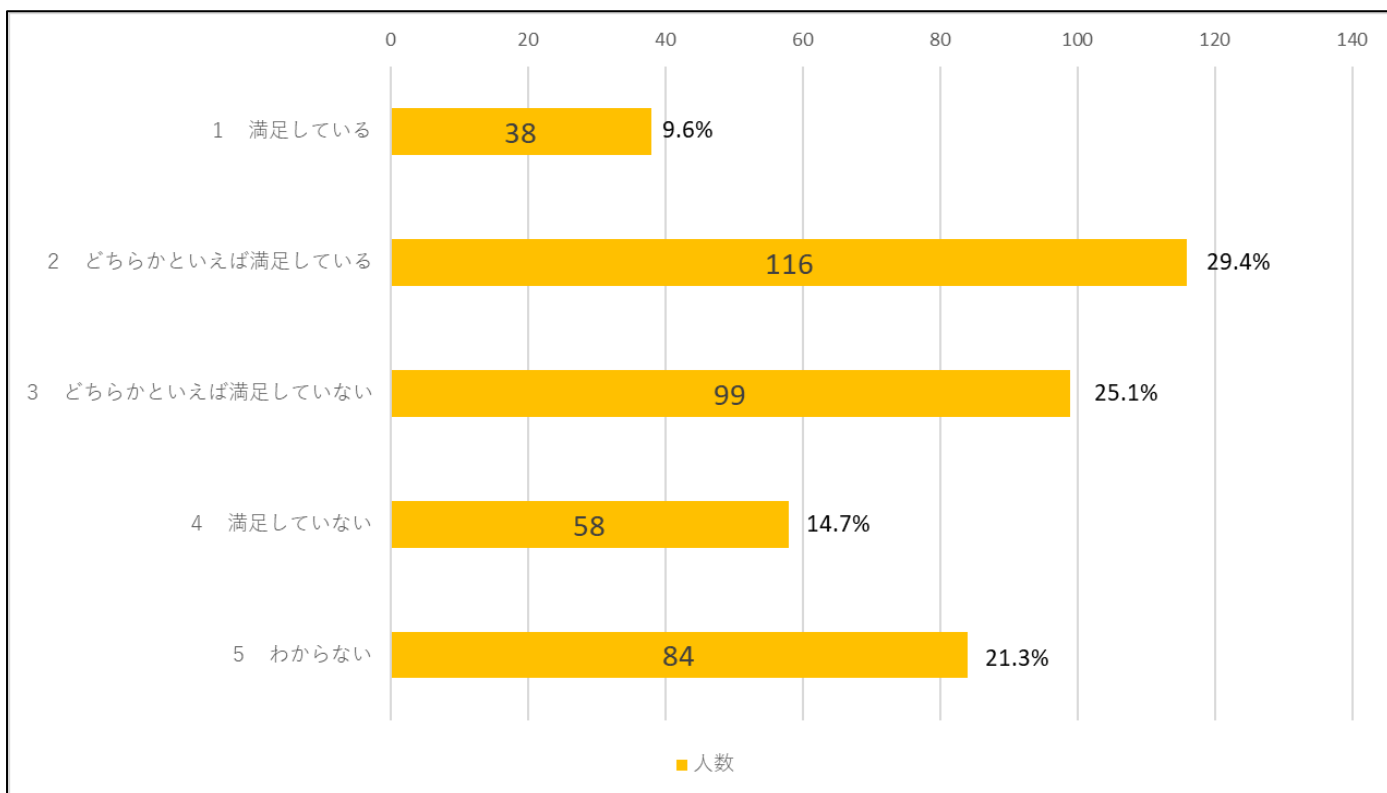


【問5】鳥取県の文化芸術事業について、あなたが鑑賞又は参加したことがあるものはありますか。鑑賞又は参加したものをすべて選択してください。

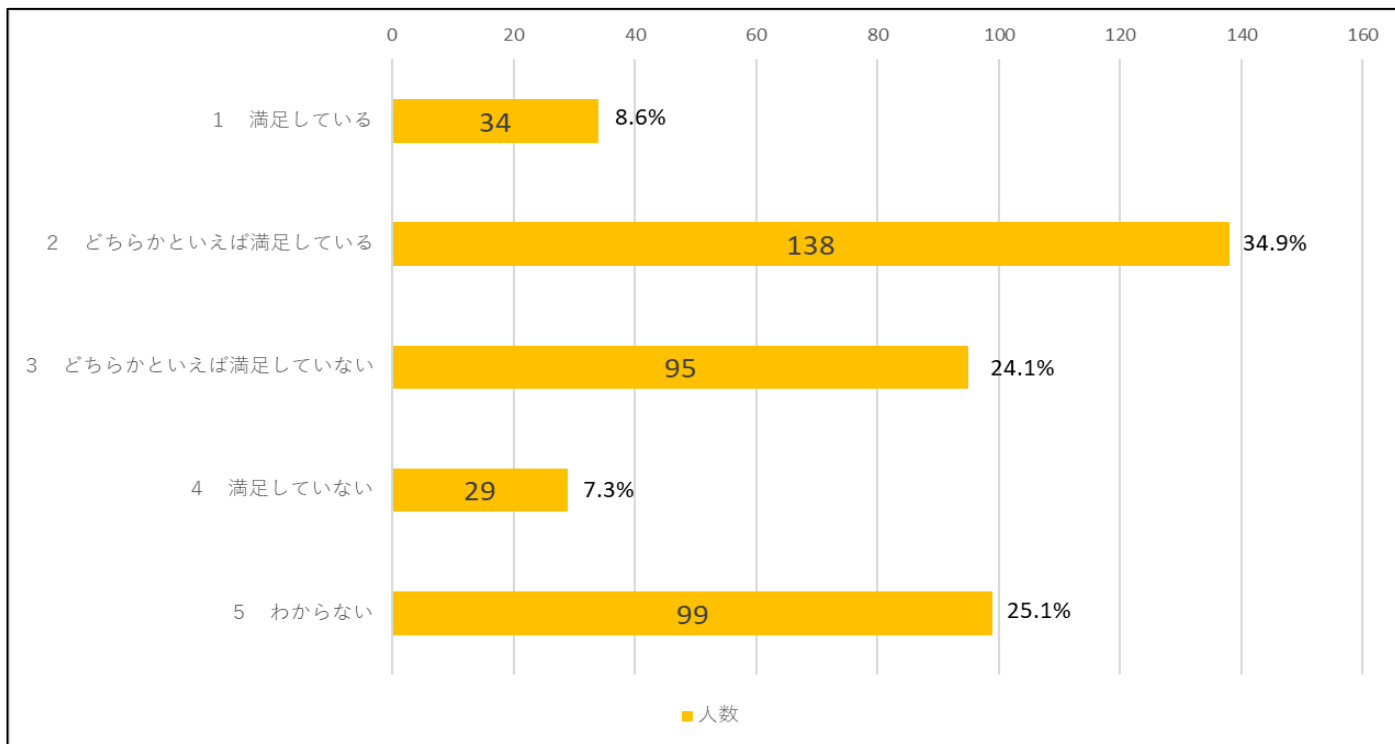


【問 6】 問6-1、6-2では、鳥取県の文化的な環境に対する満足度についてお尋ねします。

【問 6-1】文化芸術を鑑賞したり習いごとをしたりする機会にどのくらい満足していますか。当てはまるものを1つ選択してください。

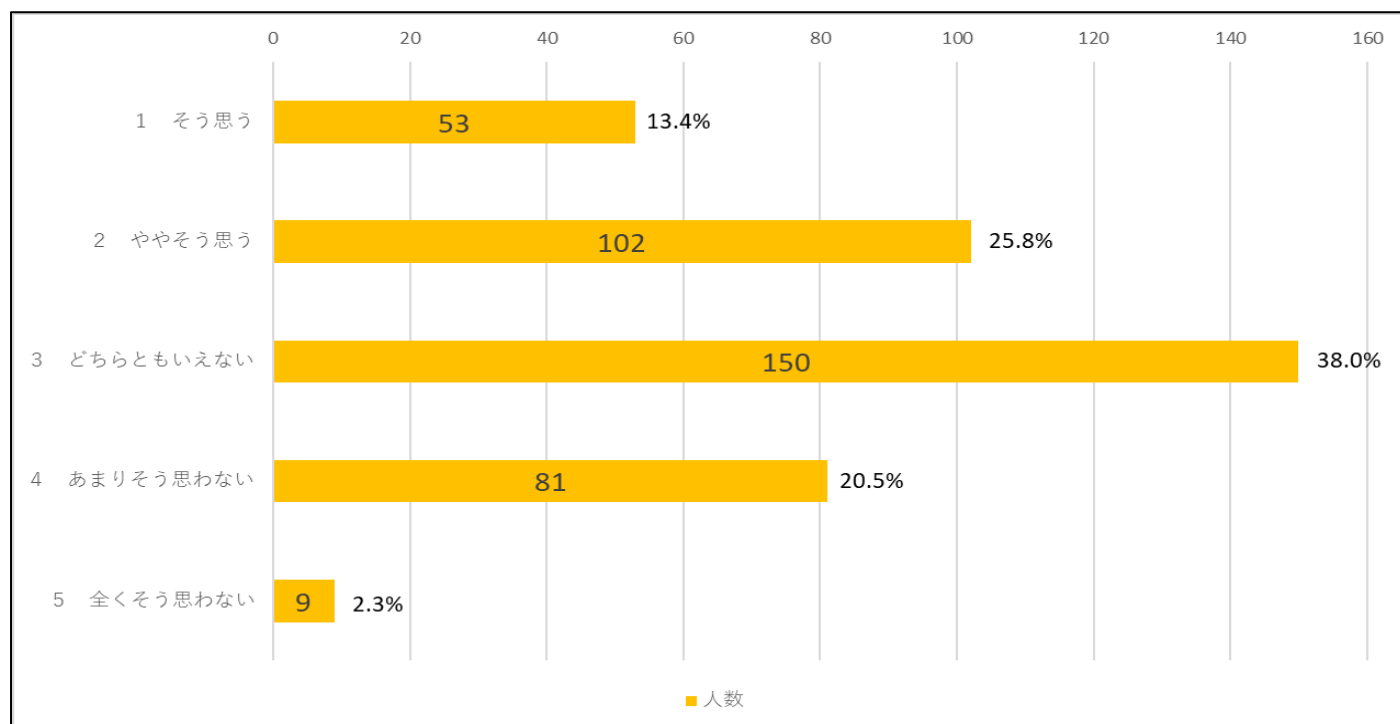


【問 6-2】文化財・伝統的なまちなみの保存・整備にどのくらい満足していますか。当てはまるものを1つ選択してください。

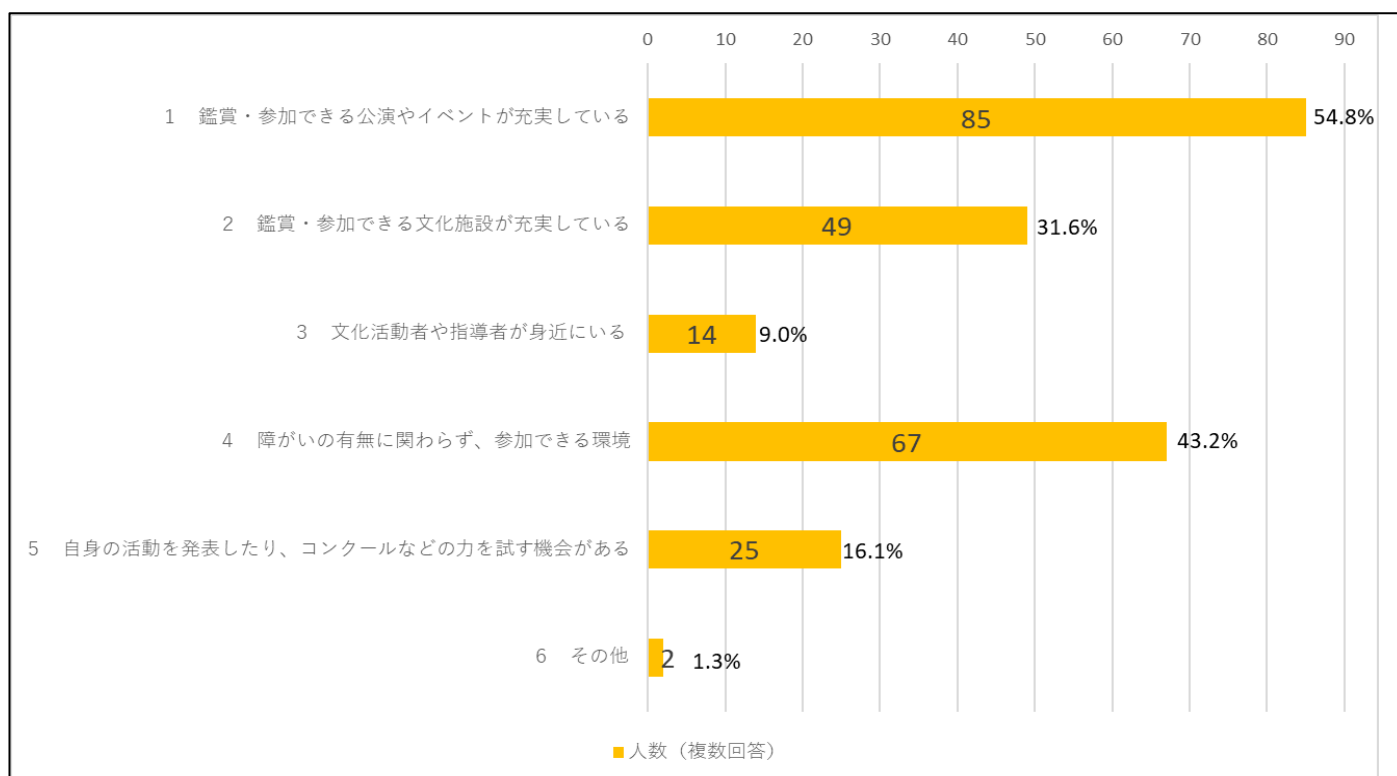


【問 7】アートに親しむための機会や環境整備についてお尋ねします。

【問 7-1】現在の鳥取県について、だれもがアートに親しむ機会があり、環境が整備されていると思いますか。当てはまるものを1つ選択してください。

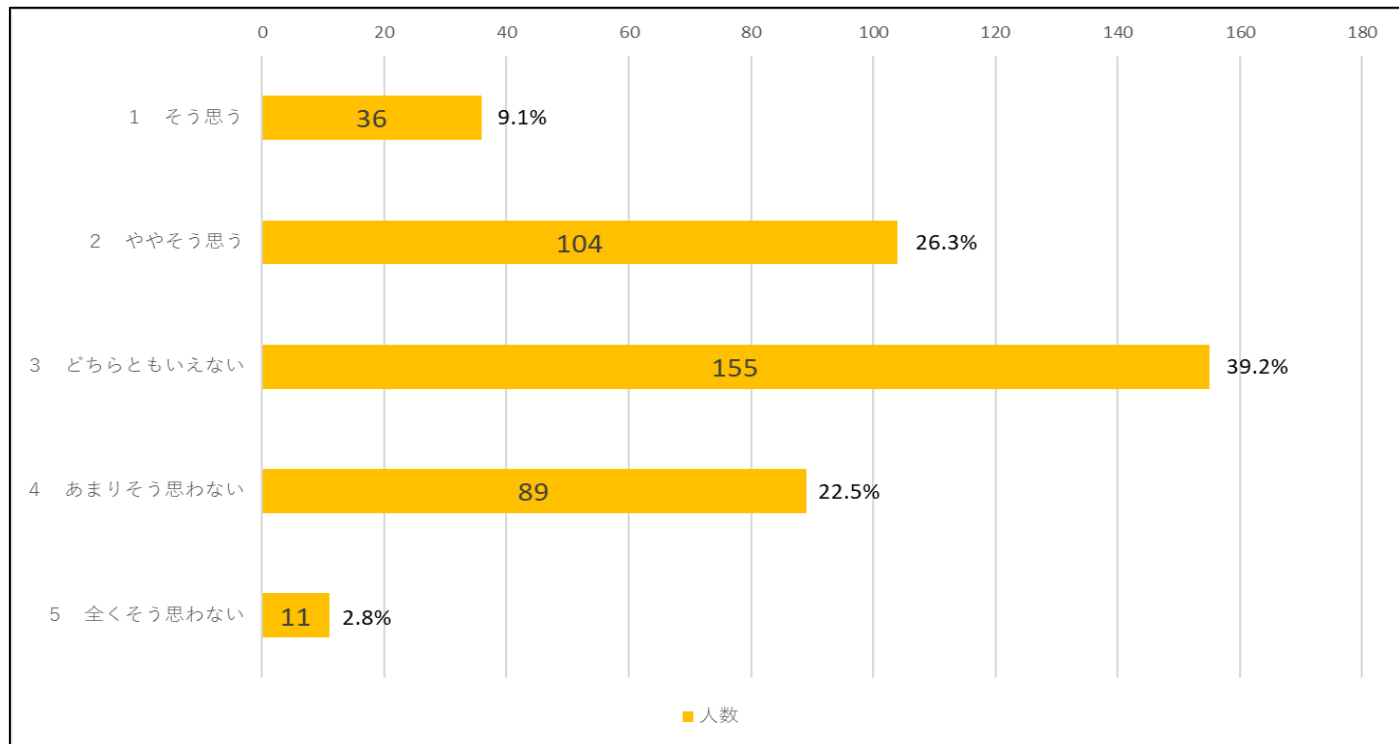


【問 7-2】問7-1で「1 そう思う」又は「2 ややそう思う」を選択した方にお聞きします。アートに親しむ上で、どのような面が充実していると思いますか。当てはまるものをすべて選択してください。

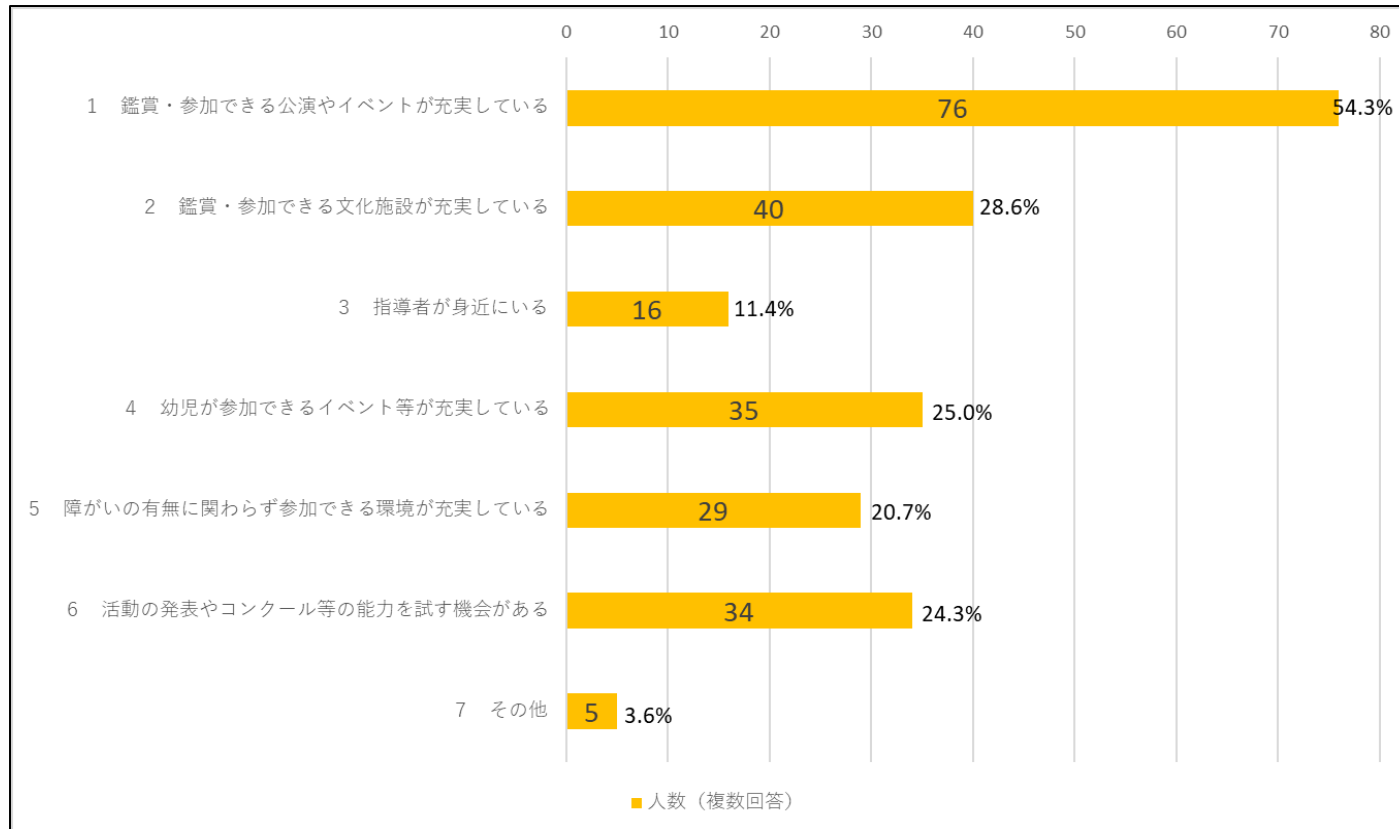


【問8】子どもがアートを鑑賞したり、体験できる環境についてお尋ねします。

【問8-1】現在の鳥取県について、子どものアート鑑賞・体験の機会が充実していると思いますか。当てはまるものを1つ選択してください。



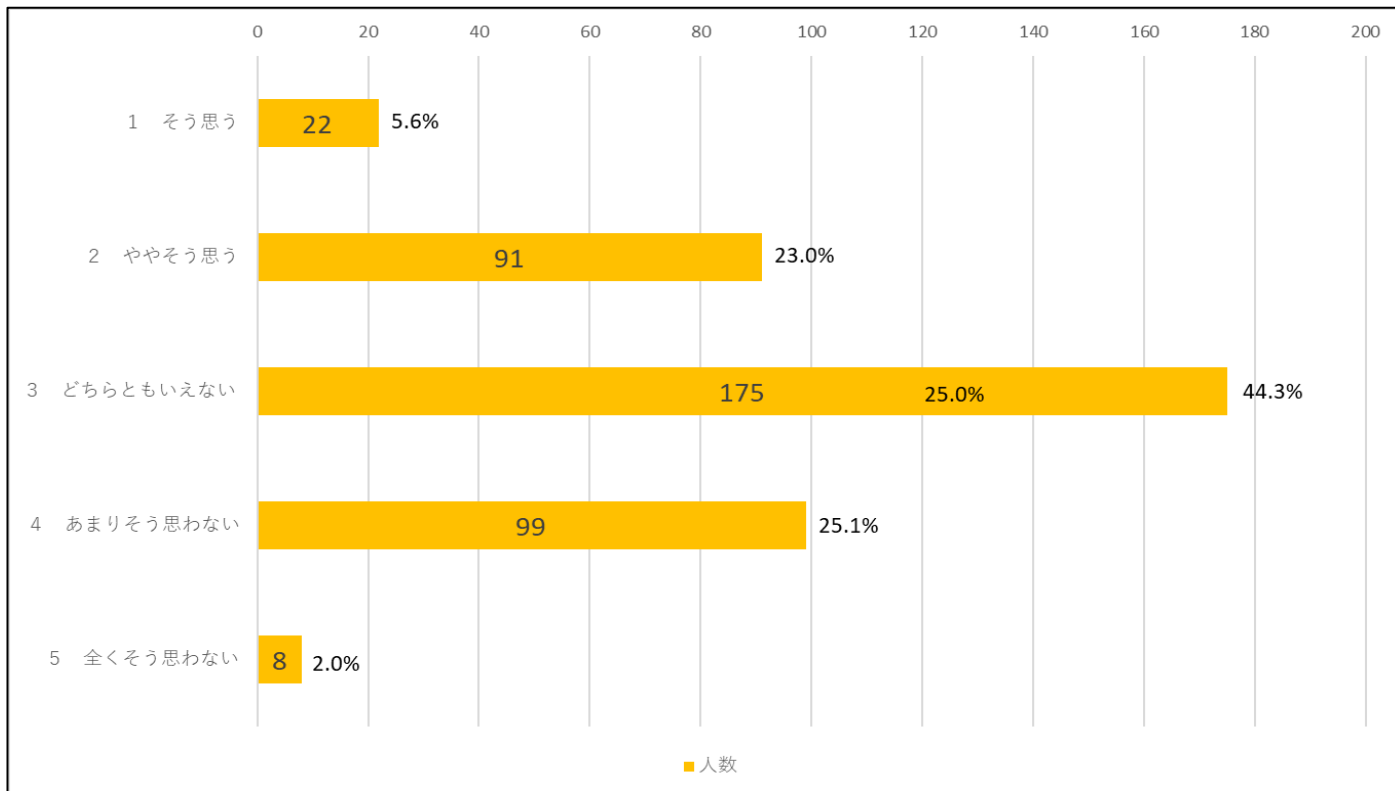
【問8-2】問8-1で「1 そう思う」又は「2 ややそう思う」を選択した方にお聞きします。どのような面で充実していると思いますか。当てはまるものをすべて選択してください。



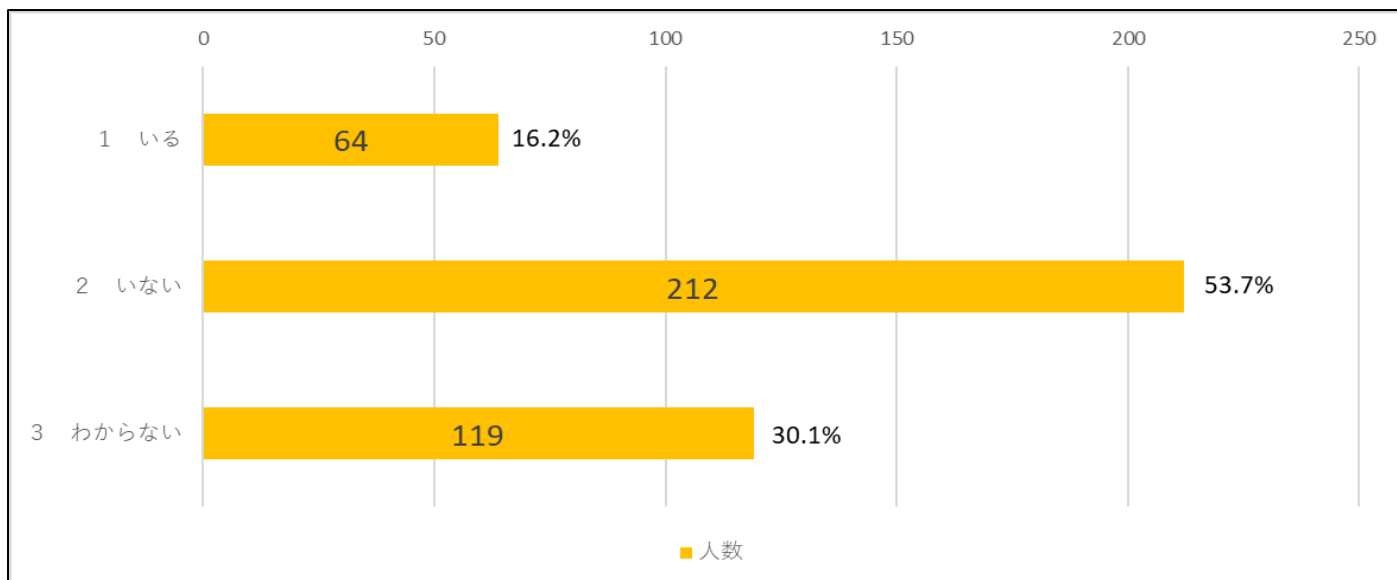


【問 9】鳥取県のアートを支える人材を育成する取り組みについてお尋ねします。

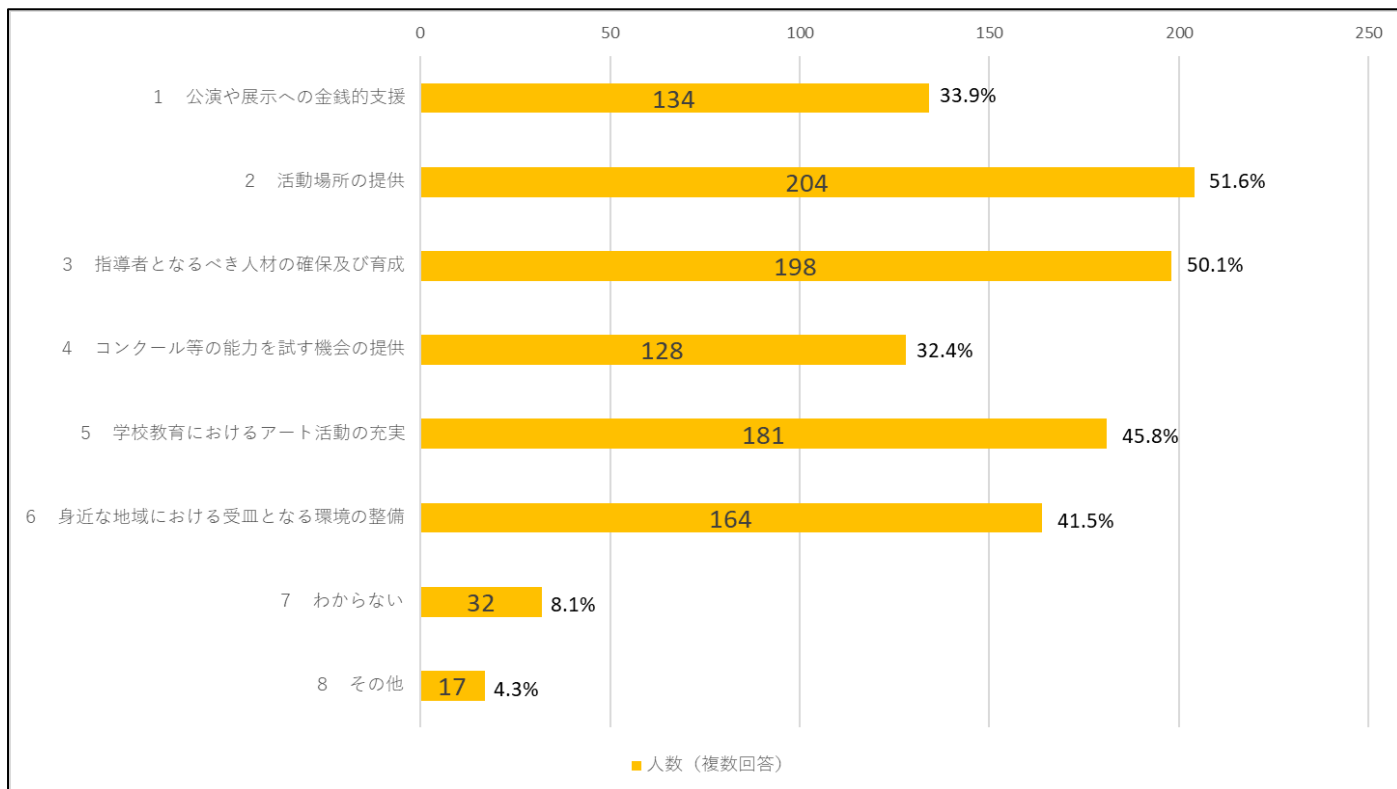
【問 9-1】現在の鳥取県では、アートを支える様々な人材の育成が図られていると思いますか。当てはまるものを1つ選択してください。



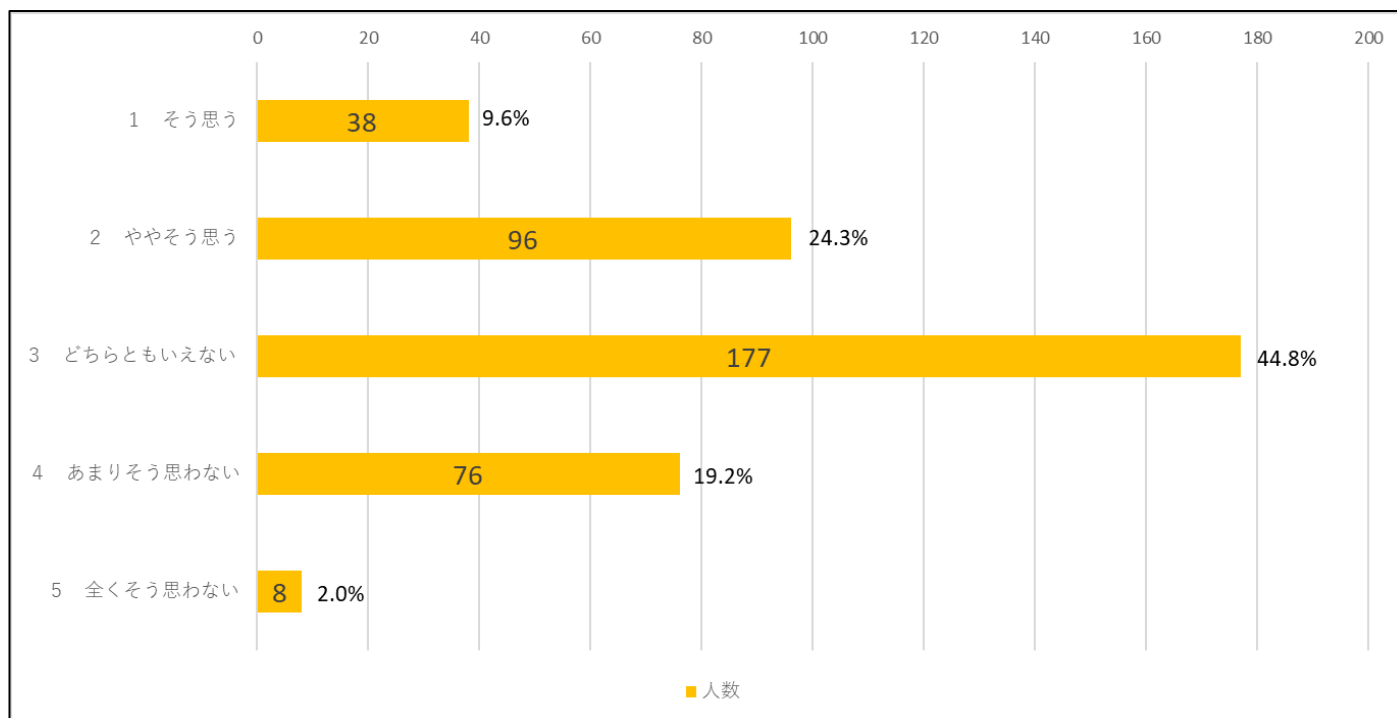
【問 9-2】あなたの周りにアート活動を行っている幼児・児童・学生はいますか。当てはまるものを1つ選択してください。



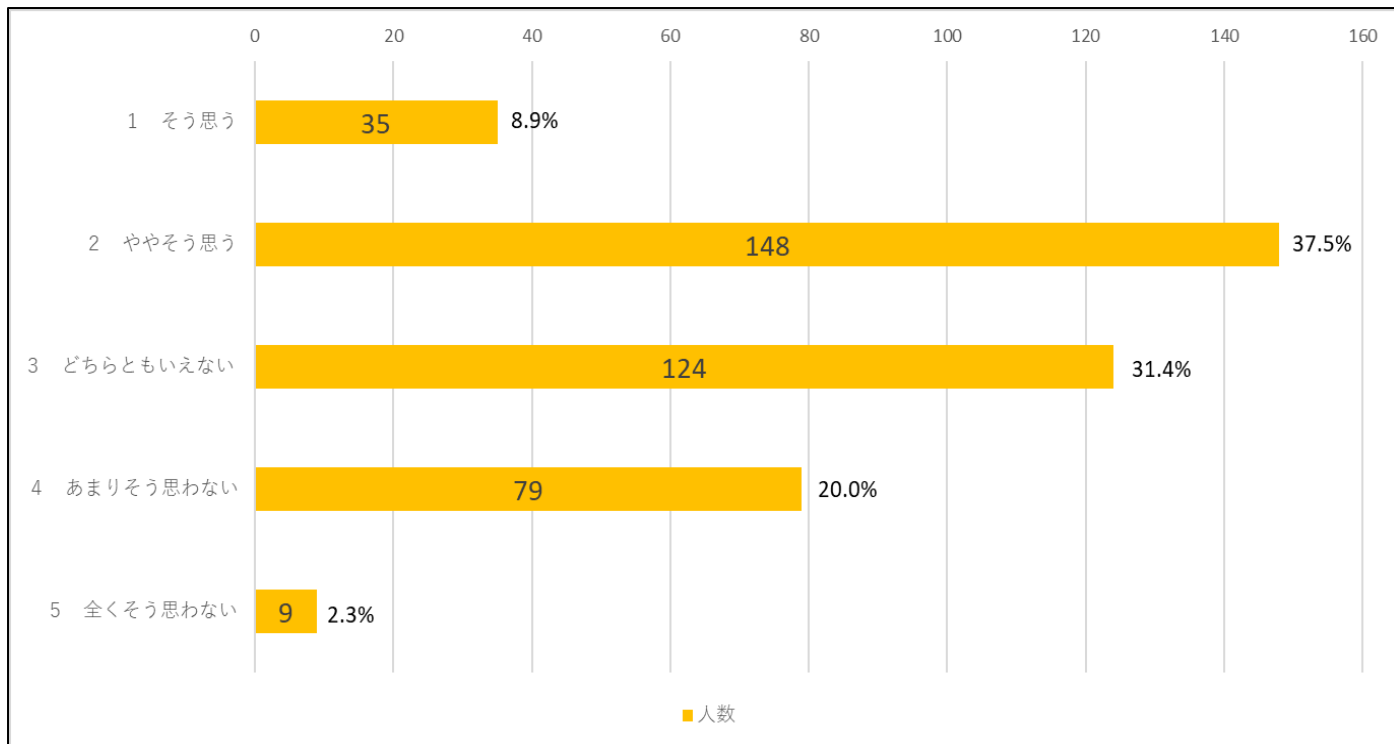
【問 9-3】次世代の文化芸術の担い手を育てるために必要なことは何だと思えますか。当てはまるものすべてを選択してください。



【問 10-1】現在の鳥取県について、アーティスト等と共に地域のアート活動が創られ、地域の活性化が図られていると思えますか。当てはまるものを1つ選択してください。



【問 10-2】現在の鳥取県について、地域の文化資源や文化施設といった「宝」の魅力が広く認識され、「宝」を活かした地域の賑わいづくりにつながっていると思いますか。当てはまるものを1つ選択してください。



【問 11】令和7年春(令和6年度中)の開館に向けて県立美術館の整備が進められているところですが、あなたは、未来を「つくる」美術館として、県立美術館にどのような役割を期待しますか。特に重要だと思うものを3つ選択してください。

